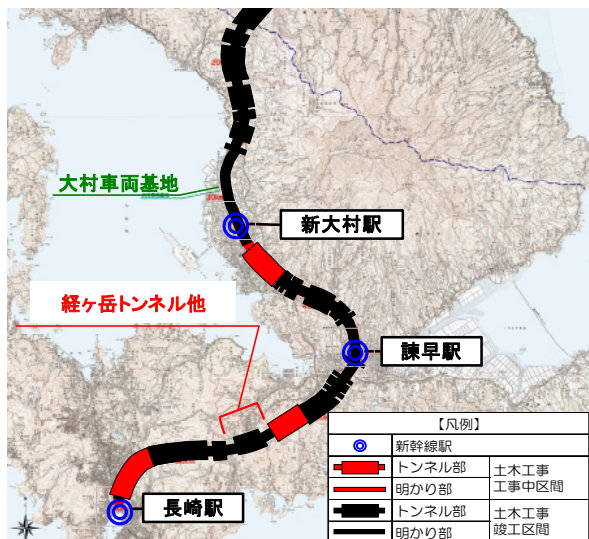


<「経ヶ岳トンネル他」工事が竣工しました（令和3年12月20日）>

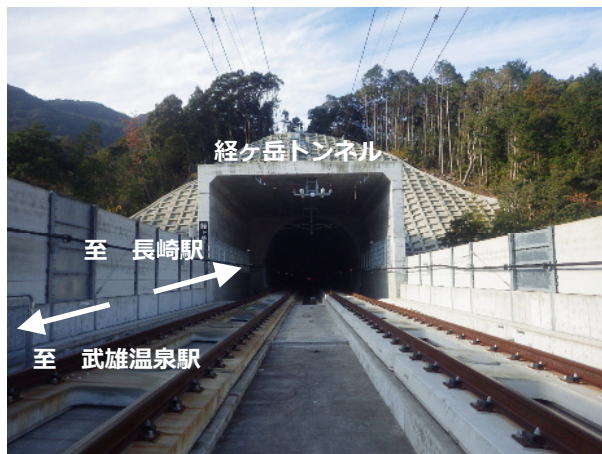
長崎市船石町から平間町の間で、平成27年2月9日より進められていました「経ヶ岳トンネル他」工事（受注者：鉄建・りんかい日産・西海興業JV）が、令和3年12月20日に竣工しました。

この工事では、工事長3,216m間で、延長1,930mの経ヶ岳トンネルをはじめ、経ヶ岳トンネル前後に隣接する橋りょう（橋台3基、橋脚23基、上部工405m）や高架橋、路盤などの施工が行われました。

この工事の竣工により、長崎県内の主要な土木工事40工事のうち34工事が竣工したこととなりました。



位置図



完成した経ヶ岳トンネル（武雄温泉側坑口）



完成した八郎川橋りょう



完成した経ヶ岳トンネルと久山トンネルの間

※このページの写真は全て「JR TT 鉄道・運輸機構」より提供（令和3年11月～12月撮影）

八郎川・国道 34 号・県道東長崎長与線を跨ぐ、延長 190 メートル 3 径間の八郎川橋りょうは、まず橋脚をつくり、そこから「やじろべえ」のようにバランスをとりながら、現場でコンクリートを打設して橋げたを左右に伸ばしていき、つなぐという工法（張出架設工法）で架けられました。

この張出架設工法は、本現場のように橋りょうの下に河川や道路が通っていたり、あるいは山間部で深い谷があるなど、地上から大型クレーンで架設したり支保工（上部工を作るときに下から上部工の重さを支える仮設材）を組み立てることが困難な場所で採用される工法です。

また、本工法を採用したことにより、橋りょうの下を通る道路の交通規制時間を少なくすることも出来ました。

【架設状況写真】



①これからだんだん左右に張り出していきます
(平成 30 年 6 月撮影)



②半分ほど張り出してきました
(平成 30 年 12 月撮影)



③写真中央の橋脚からの張り出しは完了し、今度は
写真左側の橋脚から張り出しが行われています
(平成 31 年 4 月撮影)



④写真左側の橋脚からの張り出しも完了し、
橋げたが繋がりました
(令和元年 10 月撮影)